



須坂市立小山小学校だより

# 栃の子だより

平成 29 年 11 月 30 日

No.13

文責：寺島 寿一

あいさつ いのち うんどう・うたごえ えがお おもいやり

平成 29 年度 小山小学校 PTA 子育てセミナー  
**子どもの自立**  
**「スポーツの力～サッカーから学んだこと～」**  
 AC 長野パルセイロ営業事業部 大橋良隆さん・旗手真也さん

3回やめたい時があった。  
 「幼稚園の最初の冬の寒さ」  
 「全国高校選手権大会ベスト16、やりきった思い」  
 「NECトーキン時代、成績が出ない、限界を感じた」



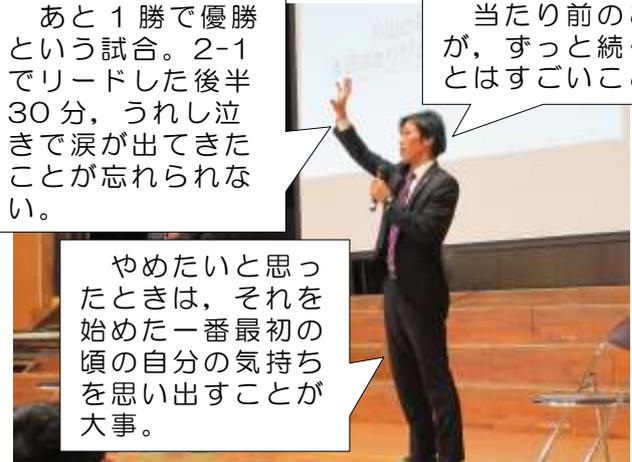
やめたいと思ったが、続けた先に面白さがあった。  
 また、コーチの一言で励まされ、人のつながりを感じた。

大橋 良隆 さん

## コミュニケーション能力

まずは、「あいさつ」が大事。  
 そして、自分の考えや思いを「伝える」  
 また、相手の考えや思いを「聞く」  
 そうすることで「つながり」や「信頼」が生まれ、人間関係が構築されていく。

あと1勝で優勝という試合。2-1でリードした後半30分、うれし泣きで涙が出てきたことが忘れられない。



当たり前のことが、ずっと続くことはすごいこと。

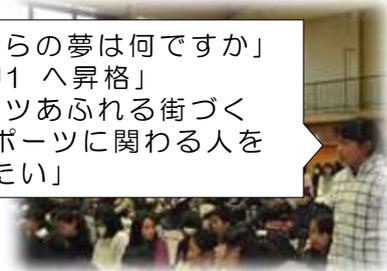
やめたいと思ったときは、それを始めた一番最初の頃の自分の気持ちを思い出すことが大事。

旗手 真也 さん

## 続けることの大切さ

何かをやりたい・始めたいという「意志」を持つことで、周りの「協力」が得られ、困難な場面でも「忍耐」することが大事。  
 すると、そこに「責任」が生まれ、「経験」となり、「人生」が豊かになっていく。

「これからの夢は何ですか」  
 「J2, J1 へ昇格」  
 「スポーツあふれる街づくり、スポーツに関わる人を増やしたい」



質問コーナーでは、4年生を中心にたくさんの質問が出されました。

「勉強はどうでしたか」  
 「やめたいと思ったときは、どうすればいいですか」  
 「リフティングが上手になるにはどうしたら…」



最後は、児童会長よりお礼の言葉と副会長から花束の贈呈がありました。

校長室に戻ってきてから、講師のお二人から「児童会長のあいさつが立派すぎてびっくりした」と、本当に感謝していました。

## マラソン大会



校長室でお茶を飲んでいるとき、顔見知りのパルセイロ・サポーターの子どもたちや保護者が訪れ、成長した姿を見ていただいたり、サインをしていただいたりして交流を深めました。

11月17日(水)に、マラソン大会が行われました。昨年度より年1回の開催、さらに菊花展の片付けと重なる中で、本番コースでの練習も1回で当日の大会を迎えました。

当日は、最初の頃やや肌寒い感じでしたが、各学年の熱い走りに体感温度も上がり、太陽も顔をのぞかせ、絶好のマラソン日和となりました。今年もマラソンの見守り隊としてボランティアの保護者の方々が、練習の時から子どもたちの安全確保に努めていただきました。また、保護者や地域の皆様には、子どもたちの走りを励ます声援・声かけもしていただき、本当にありがとうございました。



スタートから全力疾走

1年生



2周も余裕で走る2年生

2年生



6年生と同じ3周でした。

3年生



肌寒い中、最初にスタート

4年生



応援がノリノリの5年生

5年生



苦しくても、最後まで走り切る姿が立派でした。

6年生

<活躍する小山小学校の子どもたち>



須坂市長賞 「きれいな花火」

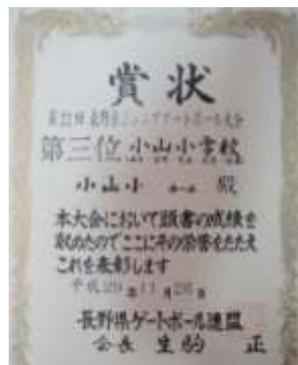
奨励賞「深海」 受賞者の感想

深海の生き物をどうやって表すか苦労しました。

実際に深海の中を探検しているようで、とても楽しかったです。(5年生 女子)



MOA美術館奨励賞「深海」



ゲートボールクラブ、県大会で見事3位入賞。銅メダルでした。

第22回 MOA美術館 須高児童作品展

県立高校「学びの改革」に係る「第2回地域懇談会」の開催について

現在の小学生が高校に進学する頃の高校のあり方を検討する「第2回地域懇談会」が下記の日程で行われます。高校改革、高校再編等について高校からの説明や意見交換が行われます。

どなたでも参加が可能です。ご都合のつく方は、会場に足を運んでみてください。

日時:12月21日(木) 18:30~20:30 会場:須坂市文化会館 メセナホール